

# 深谷市産業ブランディング推進方針

## 1. 深谷市の産業を取り巻く状況

- 人口の減少に伴う国内市場の縮小、グローバル化などの経済環境の変化
- ICT技術の劇的な進歩による第4次産業革命の進展
- 税収の落ち込みと社会保障関連経費の増加による財政の悪化
- 深谷市は農業生産額全国20位・野菜に限れば全国6位

## 2. 深谷市の産業ブランドの目指すもの

深谷市を持続可能な都市にすること、また県北の中核な自立都市として発展することを目指し、産業の活性化を図るため、産業のブランディングを推進する。

そのために深谷市の強みである農業を基軸とした、新たな産業を興すべく市の産業ブランディングとして「儲かる農業都市ふかや」を目指す。

## 3. 実現のための取組

「儲かる農業都市ふかや」を実現するために、次の3つの取組を行う。

- (1) 人を呼び込むための取組
- (2) 新たな企業を誘致するための取組
- (3) 地域内経済循環を高める取組

### (1) 人を呼び込むための取組

- 人が深谷に来る理由をつくるための観光資源として野菜を活用していく。
- 人を呼び込むため、深谷といえば「野菜を楽しめるまち」というイメージを確立することに取り組む。
- 深谷市の農業の魅力を発信し、深谷市に人を呼び込んでいく。

### (2) 新たな企業を誘致するための取組

- 農業・食品関連企業の集積を図ることにより、深谷市産業の持つ強みを伸ばしていく。
- 深谷市発の農業技術の進化・変革を発信し、深谷市に農業関連企業や技術革新を得意とする企業を誘致・集積することにより、全国でも名だたる農業先進都市を目指していく。

### (3) 地域内経済循環を高める取組

- お金の地域からの漏れを防ぎ、地域内における経済循環を高めるため、地域通貨を導入する。
- 人口減少社会において公助が減退する状況の中、住民の自助・共助を引き出すインセンティブとして地域通貨を活用していく。